

台風第 19 号による被害状況について（主な被害概要）

	被害物件の状況・主な対応	被害状況写真
国 選 定	<p>長野市戸隠重要伝統的建造物群保存地区 (戸隠地区)</p> <ul style="list-style-type: none"> 越後屋土蔵（特定物件）において、土壁の一部（白漆喰・鍔絵）が風雨の影響により崩落 <p>⇒本格的な修理に備え、剥落部材は保管。 当面の措置として元の踏襲した鍔絵を新規作成し、剥落した部分に設置予定。</p>	
国 登 録	<p>荒神堂（松代地区）</p> <ul style="list-style-type: none"> 床下浸水 	
国 登 録	<p>梅翁院本堂、山門（松代地区）</p> <ul style="list-style-type: none"> 床下浸水 	 
国 登 録	<p>長明寺本堂・経蔵・三門（松代地区）</p> <ul style="list-style-type: none"> 本堂・経蔵が床上浸水。三門が床下浸水 <p>⇒本堂・経蔵の修理工事を着工。（事業費の補助を要望）</p>	   

国
登
録

八田家住宅 長土蔵 (松代地区)

- ・風雨により、土壁の一部が破損
⇒今後の改修について調整中。



国
指
定

松代城跡附新御殿跡 (松代地区)

- ・(松代城跡) 城内冠水



- ・(新御殿庭園) 庭園内樹木倒木 ⇒処理済



国
重
文

真田信之霊屋 (宝殿・表門) (松代地区)

- ・風雨により、柿葺屋根の破損が進行
⇒宝殿・表門の屋根葺替、塗装、部分修理等
について着工予定。(事業費の補助を要望)



国
重
文

旧横田家住宅主屋ほか（松代地区）

・風雨により、二番土蔵の土壁の損傷が進行



国
指
定

史跡大室古墳群（松代地区）

・史跡法面の洗掘及び小規模崩落、倒木、大室林道の路肩洗掘及び崩壊

⇒土嚢及びバリケードにより応急措置を実施



国
登
録

小山田家住宅主屋、番所（松代地区）

・土壁の一部(30cm 四方程度)が崩れた



<p>県宝</p>	<p>ダニエル・ノルマン邸（芋井地区）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・倒木による屋根・窓等の破損 <p>⇒現在は、ブルーシート等で応急措置を実施。 今後、県と相談しながら改修していく予定。 （事業費の補助を要望）</p>	
<p>市指定</p>	<p>吉田のイチョウ（吉田地区） ⇒処理済</p> <ul style="list-style-type: none"> ・太さ 10～15cm、長さ 5m の枝折れ落下 	
<p>市指定</p>	<p>清水寺の仁王門・三重塔・大日堂跡（若穂地区）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大日堂跡・三重塔跡に多くの水が流れ込み、中段付近の石段が崩れた ⇒処理済 	
<p>市指定</p>	<p>寺町商家（旧金箱家住宅）主屋・北之蔵・離れ・質蔵・南之蔵・学問所・表門寺町商家（松代地区）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・泉水が溢れ、庭が冠水し、床下に水が入った 	

--	--